

# OracleDBConsole サービスの再設定方法

## OracleDBConsole サービスの障害対応方法

### 再設定方法の種類

＜軽度のエラー発生時の対応＞

→ ・ リポジトリを再構築する

＜中度のエラー発生時の対応＞

→ ・ リポジトリを削除して、改めて新規にリポジトリを作成する

＜致命的エラー発生時の対応＞

→ ・ Oracle アプリケーション自体を再インストールし、新たに DB を作成する

※ どの対応方法を取るかは、上から順次行っていく

エラー内容からエラーの深刻程度を判断するようなドキュメントは見当たらなかった

### 注意事項

- (1) 操作は、サーバーのキーボードで実行すること
- (2) コマンドプロンプト画面は、『**管理者として実行**』すること
- (3) SQLNET.ORA の必要記述事項（サーバーとクライアント両方）  
SQLNET.AUTHENTICATION\_SERVICES= (NTS)  
を確認する

## リポジトリを再構築する方法

```
c:\> set ORACLE_SID=<ORACLE_SID>
```

```
c:\> emca -deconfig dbcontrol db
```

- ・SIDの入力要求があるので、入力する  
確認メッセージに対して、yを入力する

```
c:\> emca -config dbcontrol db -repos recreate
```

- ・SIDの入力要求があるので、入力する  
確認メッセージに対して、yを入力する
- ・リスナーのポート番号の入力要求があるので、入力する  
確認メッセージに対して、yを入力する
- ・SYSユーザーのパスワード入力要求があるので、入力する  
確認メッセージに対して、yを入力する

## リポジトリを削除して、改めて新規にリポジトリを作成する方法

### リポジトリの削除

```
c:\> set ORACLE_SID=<ORACLE_SID>
c:\> emca -deconfig dbcontrol db -repos drop
```

【上記コマンドでリポジトリが削除できなかった場合、sysdba にて以下実施】

```
c:\> sqlplus / as sysdba

sql> DROP USER sysman CASCADE;
sql> DROP USER mgmt_view CASCADE;
sql> DROP ROLE mgmt_user;
sql> DROP PUBLIC SYNONYM mgmt_target_blackouts;
sql> DROP PUBLIC SYNONYM setemviewusercontext;
sql> EXIT
```

### 新規リポジトリの作成

```
c:\> emca -config dbcontrol db -repos create
```

この操作で、EM 再作成とサービスの起動まで行われる  
サービスが起動すれば、対応完了

- ・SID の入力要求があるので、入力する  
確認メッセージに対して、y を入力する
- ・リスナーのポート番号の入力要求があるので、入力する  
確認メッセージに対して、y を入力する
- ・SYS ユーザーのパスワード入力要求があるので、入力する  
確認メッセージに対して、y を入力する

### 特記事項)

```
c:\> emca -deconfig dbcontrol db

c:\> emca -config dbcontrol db == -repos recreate ==
```

の方が上手くいくという記述が、WEB サイトのブログ情報にあったので、  
上記コマンドに失敗した時には試す価値あり

【サービス再作成完了したにもかかわらず、起動しない場合】

DBConsole をセキュア化する等の再設定を行う

```
c:\> set ORACLE_SID=<ORACLE_SID>
```

```
c:\> emctl secure dbconsole
```

- ・ SYS のパスワード入力要求があるので、入力する  
確認メッセージに対して、y を入力する
- ・ 処理を実行されるための OS ユーザーのパスワード入力要求があるので、入力する  
確認メッセージに対して、y を入力する
- ・ ホスト名の入力要求があるので、入力する  
確認メッセージに対して、y を入力する

```
c:\> emctl start dbconsole
```

実行後再度サービス起動すれば OK

SSL の部分に障害が発生しているかもしれないので、このことを確認する場合に SSL を停止して、起動することを試してみる

```
c:\> set ORACLE_SID=<ORACLE_SID>
```

```
c:\> emctl stop dbconsole
```

```
c:\> emctl unsecure dbconsole
```

- ・ SYS のパスワード入力要求があるので、入力する  
確認メッセージに対して、y を入力する
- ・ 処理を実行されるための OS ユーザーのパスワード入力要求があるので、入力する  
確認メッセージに対して、y を入力する
- ・ ホスト名の入力要求があるので、入力する  
確認メッセージに対して、y を入力する

```
c:\> emctl start dbconsole
```

実行後再度サービス起動すれば OK

補足事項)

Oracle10G Database Control 10.2.0.4 と 10.2.0.5 の既知の問題がある  
SSL を再度有効にするには別途パッチ 8350262 の適用が必要である

その他)

【emca 実行時に、「権限が不足しています～」等で実行できない場合】

SQLNET.ORA の SQLNET.AUTHENTICATION\_SERVICES= (NTS)  
の記述があるか確認

※ コメントアウト等されていないか 要注意

## Oracle ソフトウェア自体の再インストールと、新たに DB を作成する方法

Oracle のインストールについてのドキュメントを参考に実行のこと

注意事項)

元のデータを使用するためには、再構築する Oracle のバージョン、リリース、データ関連のファイル配置構成ディレクトリは、構築前と後を同一にすること

手順 1． Oracle インスタンスの停止

手順 2． Oracle のデータ・ファイル、コントロール・ファイル、初期化パラメータ・ファイルのバックアップを採取

手順 3． Oracle のインスタンス削除

手順 4． Oracle ソフトウェア自体のアンインストール

手順 5． インスタンス関連、および、Oracle ソフトウェア自体のディレクトリとファイルが残っていないか確認  
存在していれば削除

手順 6． サーバーの再起動

手順 7． Oracle のインストール

※ この時に削除した Oracle と同一バージョン、同一リリースを使用すること

手順 8． Oracle のインスタンス生成

※ この時に削除前と同一のデータベース名、およびファイルの配置先ディレクトリを同一にすること

手順 9． Oracle インスタンスの停止

手順 10． バックアップしたファイルのリストア実施

- ・ Oracle のデータ・ファイル
- ・ コントロール・ファイル
- ・ 初期化パラメータ・ファイル

## コマンドモードでの OracleDBConsole サービスの状態確認 とサービス起動時のエラー表示の操作方法

### <サービス状態確認>

```
c:\> set ORACLE_SID=<ORACLE_SID>
```

```
c:\> emctl status dbconsole
```

#### 【正常時】

Oracle Enterprise Manager 10g Database Control Release 10.1.0.2.0

Copyright (c) 1996, 2004 Oracle Corporation. All rights reserved.

http://hostname:5500/em/console/aboutApplication

Oracle Enterprise Manager 10g **is running.**

-----  
Logs are generated in directory

D:\oracle\product\10.1.0\db\_1\hostname\_orcl\sysman\log

#### 【エラー発生時】

プロセスが起動していない場合、最終行(※)に

Oracle Enterprise Manager 10g is **not running**

### <サービスの起動>

```
c:\> set ORACLE_SID=<ORACLE_SID>
```

```
c:\> emctl start dbconsole
```

#### 【正常時】

Oracle Enterprise Manager 10g Database Control Release 10.2.0.1.0

Copyright (c) 1996, 2005 Oracle Corporation. All rights reserved.

http://ホスト名:アドレス/em/console/aboutApplication

Starting Oracle Enterprise Manager 10g Database  
Control ...OracleDBConsoleorcl

サービスを開始します.....

OracleDBConsoleorcl サービスは正常に開始されました。

#### 【エラー発生時】

サービスを開始します.....

(延々終わらない…5分程度?)

OracleDBConsoleora101db サービスを開始できませんでした。

サービス固有のエラーが発生しました: 3